

平成29年度 全期 事業評価書

評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日分
施設名	鳥取市歴史博物館
指定管理者名	公益財団法人鳥取市文化財団
指定管理期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
施設所管課名	鳥取市教育委員会文化財課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	4	4	聞き取り書類	館の管理及び運営に関する協定書、仕様書を基本に実施している。朝礼、週例で情報の共有を図るとともに、課題等については施設長会議に諮り、課題解決を図っている。
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞き取り	学芸員が30年4月から4人体制。29年度は3人体制(業務仕様は3人以上)。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	4	4	聞き取り	文化財虫菌害研究所が開催する「平成29年度文化財の虫菌害・保存対策研修会(6/21-23)へ派遣し、虫菌害における知識習得に努めた。また、文化庁が開催した「公開承認施設担当者会議7/25」、「国宝・重要文化財防災・対策研修会7/26」、「全国博物館協会中国支部研修会11/6」、「文化財IPMコーディネータ資格取得のための講習・試験12/6-8」、「平成29年度資料保存・修復研修会12/19」、「鳥取県文化財保護行政担当者会議2/20」、「鳥取県ミュージアムネットワーク研修会2/20」へ派遣し、今後の施設運営の参考と、資格取得に努めた。なお、IPM体制については、今回の資格取得講習で資格者2名体制を確立し、IPM体制のさらなる充実・強化に努めた。さらには、外国人に対するおもてなし向上のため中国語(11/14)、韓国語(2/7)を受講するとともに、人権研修として第42回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会(8/3)、鳥取市人権教育協議会行政部会職員対象研修会(10/19)へ参加し、職員の資質の向上を図った。なお、普通救命講習については、7/9に消防局にて受講した。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	4	4	書類	月別入館者数をグラフ化し、入館者の傾向を施設長会議で共有し、入館者増への対策を検討実施した。
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞き取り	地域の活性化を図るため、鳥取東照宮ロビー展(4/1-9)、国際博物館の日(5/20-21)、青谷・気高・鹿野マルシェ(7/22-23)など館エントランス、ロビーでおもてなしイベント等を開催し、地消地産と地域活性化に努めた。また、クイズオリエンタリング(5/21)、山の日記念「太閤ヶ平で太閤気分」など、近隣の屋外等を活用したイベントの実施など、常に地域活性化を念頭に置いた事業も計画し、鳥取市の文化・歴史を広め、郷土愛の醸成に努めた。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	4	4	聞き取り	入館者にアンケート記入していただき、その内容をチェックし、職員全員で内容を共有し、問題点を協議した。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	入館者アンケート等の協議をもとに改善に努めた。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	聞き取り	博学連携事業チラシ配布実施。学校からの依頼が増加した。新聞、チラシ等の広報拡充、市報等の活用、市内各店舗へのPR活動をはじめ、老人施設、デ-サービス等へ出向くなど、館情報の積極的な提供を図った。また、展示会に合わせた講座、ものづくり、エントランスでのおもてなしイベントなど数多くのイベントを企画するとともに、青谷・気高・鹿野マルシェなど、地域の商工会、事業者との連携を図るなど、幅広い利用者の拡大に努めた。喫茶の当館企画への積極的参加を図り、図録見本等の店内配置を行い、夏泊の海女展においては、コーヒーに「海女わかめせんべい」を添えたサービスを実施するとともに、絵本原画展においては、「あげどん弁当」を提供、更には新春イベントにおける「甘酒ふるまい委託」など、販売促進と入館者増に努めた。

II. 施設の維持管理の実施状況					
11	清掃・衛生管理は適切に行われているか	4	3	聞き取り	文化害虫対策として、H28.4/1から総合的有害生物管理(IPM)を導入し、文化財の適切な保存環境を管理し予防に努めている。 日常の職員、業者委託による清掃・衛生管理等についても徹底した対応を図るとともに、試験的にライトトラップ(昆虫採集トラップ)を入出りの多い玄関等に設置するなど、IPMの一環とした。 (求める管理水準内である)
12	備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	4	4	聞き取り	委託業者による保守点検はもとより、職員が日々巡回し目視による点検を行った。 庁舎関係、空調機関係、常設展示機器等修繕箇所が判明したものは早期に対応し、文化財課への報告も行っている。 9/17に鳥取県へ襲来した台風18号により、喫茶裏山から土砂等が流出したが、迅速な撤去作業により、喫茶等も開店可能となり、適切な早期対応を図った。 9/26第2駐車場でフェンス破損事故が発生したが、文化財課への報告とともに、関係カ所と調整し、10/26修繕完了した。 駐車場については、引続き隣接家屋への配慮、適正利用など適切な管理に努めた。
13	消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14	再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り 書類	
15	点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	4	4	聞き取り 書類	空調機器類等で異常が発生したが、保守点検業者等と密に連絡を取り、適切な対応を行った。 常設展示機器類において老化に伴う作動不良が発生したが、中古部品を購入して対応させるなど、その都度適切な処置を行うとともに、改修に伴う協議を行った。
III. 施設の経営状況					
16	事業収支は妥当であるか	3	3	聞き取り	指定管理業務全体で収支相償である。
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	4	4	聞き取り	室温管理、ケルビス、ウォームビスの励行を徹底し、空調電力を抑える努力を行った。また、発注による業者間の競争性で適正な入札実施を図り、経費節減した。
IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	4	3	聞き取り	お客様から預かった個人情報は目的以外には使用していない。また、個人情報が記載されたペーパーで不要になったものはシュレッダー処理した。(求める管理水準内である)
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	4	4	聞き取り	8/29から新たに公式フェイスブックを開設し、最新情報の提供を図るとともに、ミュージアムネットワークに参加し、フェイスブックのリンクを加えて、多くの方々の満足度の向上に努めた。また、引続きホームページに情報掲載し、フェイスブックと連携した最新情報を提供した。 職員が交代して「やまびこのわ」を掲載し情報発信している。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	4	4	現物確認	来館者アンケート調査結果は定期的にグラフとお客様の声としてコメントの一部を館内に掲示した。なお、館が発行する「年報」ですべての内容を統計として、グラフなどで公開している。
24	市への報告体制が確立されているか	4	4	聞き取り	設置者に対し、毎月集計を報告するとともに、緊急の場合はもとより、報告事項等があれば、随時電話・メールにて報告協議した。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	

26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	4	4	聞き取り	<p>リスク・危機管理マニュアル、緊急連絡先を、職員がいつでも確認できる場所に設置し、有事に即応できる体制としている。全職員名札の裏に「緊急時の行動」表を入れ緊急時に備えている。さらに、冬期間の除雪対策については、来館者の転倒防止、車両事故等に配慮し、マニュアルに沿った対応に努めた。</p> <p>鳥取県土整備事務所との緊密な連携を回り、館前県道等の除雪を行うとともに、当館委託業者による駐車場等の除雪、当館除雪機による除雪など冬期間の除雪対策に努めた。</p> <p>8/26みはらし峠付近の熊の出没情報を受け、入館者に情報提供するなど、安全確保を最優先した危機管理体制をとった。鳥取市防</p> <p>災の日にあわせ、9/10にシェイクアウト訓練、9/20、2/27に消防訓練を実施し、館内の有事即応体制の確認と徹底を図った。また、消防計画の所要な一部改正を行った。</p> <p>9/17台風18号の影響により、計画していた「絵本の読み聞かせ」を中止し、入館者の安全確保を図るなど、適切な対応を取った。また、台風により喫茶裏山から土砂等が流出したが、祝日早朝と市内各所の多発被害発生による業者確保が困難な中、即日作業が可能な業者確保を回り、早急な復旧を図るとともに、緊急連絡体制等による体制確保を行った。</p>
----	--------------------------------------	---	---	------	--

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	<p>1.常設展示の老朽化が進むなか、主催事業とともに、共催・記念事業、さらに歴史ツアー等をはじめとする各種イベントを開催し、来館者の満足度の向上を図り、入館者増に努めた。</p> <p>2.博学連携事業に伴った学校等の連携と職場体験の受入れ、近隣町行政への広報依頼、老人施設、デ・サービス等へのPRなど、身近に立寄ることができる教育・文化施設としての歴史博物館の利用向上に努めた。</p>
施設所管課	<p>指定管理者は公益財団法人であり、調査研究、展示公開、教育普及等の指定管理施設の管理運営業務と埋蔵文化財発掘調査等業務を公益目的事業として行っている。いずれも専門性のある業務であり、市民文化の発展と地域振興に寄与している。埋蔵文化財発掘調査については受託業務量が減少していくが、全体で見れば収支は安定して推移しており、経営状況に問題は無い。</p>

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	<p>1.今年度上半期は、指定文化財展、館藏品番外編、夏泊の海女、林明子原画展等を実施し、入館増に努めた。中でも指定文化財展は、鳥取県教育委員会との連携事業として多くの市民等の満足度の向上に努めた。地元夏泊の海女を紹介した海女展は、やまびこ館の後、あおや郷土館で共催展として多くの市民の心を和ませた。また、林明子原画展は、鳥取にゆかりのある作家の作品であり、鳥取砂丘を題材とした絵本等は多くの支持層を得、館内が温かで懐かしい絵本の世界となり、入館者数は13,085人に達した。</p> <p>下半期の館蔵絵図のセカイは、当館が所蔵する近世～近代の絵図を一挙公開し多くの入館を得るとともに、館藏品展Ⅲにおいては、西郷隆盛の書状をはじめ数多くの館藏品を紹介し、高住銅鐸の推定復元品による「弥生の音色」を来館者に体験してもらった。展示に工夫も凝らした。また、仁風閣、高砂屋、やまびこ館の3館で、「スタンブラーで城下町ぶらり」を開催し、3館連携した地域連携を図り、歴史と観光を発信した。このような中、年間入館者数(貸館・夜間開館を除く)が、33,289人となり、開館2年目の平成13年度以来16年ぶりに、3万人を超えた。</p> <p>2.教育普及活動への参加率を高めるため、広報活動に努力した。</p>
施設所管課	<p>「館蔵番外編～やまびこ館ってこんなところ」は、市民に博物館の裏側まで紹介する企画であり、市民に開かれた歴史博物館として秀逸な企画であった。今後も何年か毎に実施するべきと考える。</p> <p>企画展「夏泊の海女」は、地域に残る貴重な歴史文化で、記録保存の必要がある海女の調査研究成果の展示であり、地元のあおや郷土館への巡回展も実施されている。こうした調査成果を市内他施設でも展示することで、市民への文化財保護意識の向上や生涯学習につながる取り組みを、今後も期待したい。</p>

4. 総括コメント

指定管理者	<p>1.常設展示ありかた検討委員会も立ち上げられているが、機器の老朽化に伴い、展示パソコンのOSサポートは終了し、代替品もなく、故障時の対応が困難である中、すでに停止し延命措置も不可能な機器もあるなど、大規模な修復を必要とすることから、危機感を持った早急な対応が求められる。</p> <p>2.ヒートポンプチャラーの老朽化、内部の腐食が発生している。機器の更新が必要な時期と考えられる。H26年度、予防保全を目的として、今後の対応の必要性について鳥取市(教育委員会)へ報告を行っている。</p> <p>空冷チラー(1号機)については、冷水熱交換器からの冷媒ガス漏れを生じ、12月中旬から稼働停止していたが、7月に部品調達となり、修繕を完了して稼働開始したが、3月中旬ごろから低圧異常が発生し、断続的な稼働となっている。また2号機についてもデジタル温度調節器等の故障、低圧異常警報が発生するなど、緊急修繕等を行った。</p> <p>多くの指定文化財、借用品等も収蔵する中、諸修繕等を行いながら展示室、収蔵庫の適正な温湿度管理に努めているが、空調負荷がピーク時には、1台故障時の熱源機器が半稼働では能力不足となり、適切な温湿度管理ができず、機能的には限界となっている。</p> <p>3.特別展、企画展等の開催により、特別展示室の開場日数(展覧会日数)を可能な限り増やし、常設展示室を補完して、入館者数の増加と満足度の向上に努めた。</p>
施設所管課	<p>平成12年7月の開館から18年目となり、常設展示の更新等は喫緊の課題となっており、29年度には常設展示等のあり方検討会を開催し、今後の方針等を検討した。古い統計資料等の展示パネルの一部は、年度内に更新することができた。平成30年度には展示更新等の基本設計を行い、今後は、公開承認施設となるような空調機等を含めて計画的に更新を実施したい。</p> <p>基幹博物館として調査研究、収集保存等を行っているが、近年、歴史博物館が購入した中世の因幡に関する古文書がその重要性を認められて県指定文化財となっており、学芸員の調査研究等レベルの高さが証明されたものとする。</p>

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
評価区分	4 求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3 求める管理水準が適切に実施されている
	2 求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1 求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0 求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
非常用発電装置保守業務	2/年	予定					○						○		
		実施					21						19		
		結果						外装ザビ除去要							
自動ドア保守点検業務	4/年	対応													
		予定		○			○			○			○		
		実施		29			21			20			19		
自家用電気工作物点検業務	6/年	結果		異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
		対応													
		予定		○		○		○		○		○		○	
電動式シャッター保守業務	2/年	実施		29		18		25		20		29		19	
		結果		異常なし		異常なし		異常なし		異常なし		異常なし		異常なし	
		対応				区分開閉器等交換時期			バッテリー液補充						
映像情報定期点検	2/年	予定	○			○		○		○		○		○	
		実施	23.24.25			17.18.19		25		29.30.31			12.13.14	25.26.27	
		結果	定期点検			各種不調		異常なし		定期点検			各種不調	定期点検	
映像情報動作確認	2/年	対応													
		予定	○			○		○		○		○		○	
		実施	23.24.25			17.18.19		29.30.31		各種不調			12.13.14	25.26.27	
鳥取城シアター定期点検	2/年	結果	各種不調			各種不調		各種不調		各種不調		各種不調	各種不調		
		対応	修繕			修繕		修繕		修繕		修繕	修繕		
		予定	○			○		○		○		○		○	
メカ装置定期点検	2/年	実施	23.24.25			17.18.19		29.30.31					12.13.14	25.26.27	
		結果	各種不調			各種不調		各種不調		各種不調			各種不調	各種不調	
		対応	修繕			修繕		修繕		修繕			修繕	修繕	
模型造形定期点検	1/年	予定	○			○		○		○		○		○	
		実施	23.24.25			17.18.19		29.30.31					12.13.14		
		結果	各種不調			各種不調		各種不調		各種不調			各種不調		
メカ装置定期点検	2/年	対応	修繕			修繕		修繕		修繕		修繕		修繕	
		予定	○			○		○		○		○		○	
		実施	23.24.25			17.18.19		29.30.31					12.13.14	25.26.27	
模型造形定期点検	1/年	結果	各種不調			各種不調		各種不調		各種不調		各種不調			
		対応	修繕			修繕		修繕		修繕		修繕		修繕	
		予定	○			○		○		○		○		○	

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
電気照明定期点検	2/年	予定	○			○			○					○		
		実施	23.24.25			17.18.19			29.30.31					12.13.14	25.26.27	
		結果 対応	電球切れ 交換			電球切れ 交換			電球切れ 交換					電球切れ 交換	電球切れ 交換	
機械警備及び警備保守	毎日	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		実施	1~													
		結果 対応	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	

2. 清掃等業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
受水槽清掃業務	1/年	予定					○								
		実施					21								
		備考					貯水槽清掃								
収蔵庫燻蒸業務	1/年	予定				○									
		実施				2~5									
		備考				IPMメン									
植栽への散水	随時	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実施	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	
		備考					植栽剪定								
日常清掃	開館日	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実施	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外	休館日以外
		備考									館裏側雑木伐採		館裏側雑木伐採		
定期清掃	1/月	予定	24	29	19	18	21	21	30	20	25	29	19	19	
		実施	24	29	19	18	21	21	24	21	25	29	19	19	
		備考	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好

3. 利用者満足度調査

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
利用者満足度調査		予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		実施	日々のアンケートによる													
		備考														

4. 危機管理

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
緊急連絡網確認	1/年	予定													
		実施	1	1		1									
		備考	作成	作成		作成									
消防訓練	2/年	予定						○					○		
		実施						10.20					27		
		備考						消防訓練					消防訓練		

【資料2】

施設名 鳥取市歴史博物館

1. 施設利用者数

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
入館者数(人)	28,500	21,009	28,000	33,289						
研修室(人)		835		612						
特別展示室(件)		0		0						

2. 事業収支

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
指定管理料	112,393,000	112,036,952	110,893,000	110,594,436	110,893,000		112,393,000		110,893,000	
事業収入	4,000,000	2,647,826	4,000,000	4,265,432	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
入館料収入	1,925,000	1,095,523	1,925,000	2,587,047	1,925,000		1,925,000		1,925,000	
使用料収入	600,000	72,570	600,000	68,070	600,000		600,000		600,000	
委託料収入	0	11,327,648	0	8,941,132	0		0		0	
補助金収入	0	97,094	0	4,502,856	0		0		0	
雑収入	25,000	25,251	25,000	37,597	25,000		25,000		25,000	
収入計(A)	118,943,000	127,302,864	117,443,000	130,996,570	117,443,000	0	118,943,000	0	117,443,000	0
支出計(B)	112,920,000	119,149,098	111,420,000	116,226,911	111,420,000		112,920,000		111,420,000	
事業収支A-B	6,023,000	8,153,766	6,023,000	14,769,659	6,023,000		6,023,000		6,023,000	